

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年5月15日(2008.5.15)

【公開番号】特開2007-20004(P2007-20004A)

【公開日】平成19年1月25日(2007.1.25)

【年通号数】公開・登録公報2007-003

【出願番号】特願2005-200783(P2005-200783)

【国際特許分類】

H 04 L 12/56 (2006.01)

H 04 L 9/32 (2006.01)

【F I】

H 04 L 12/56 B

H 04 L 12/56 4 0 0 Z

H 04 L 9/00 6 7 5 D

H 04 L 9/00 6 7 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月28日(2008.3.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ネットワーク端末装置がネットワークを介して認証用サーバと接続された構成を有するファーミング詐欺防止システムであって、

前記認証用サーバは、

ドメイン名と対応するIPアドレスを対応付けて記憶するIPアドレス記憶部と、前記ネットワーク端末装置からの問い合わせに対して、前記IPアドレス記憶部を参照し、問い合わせされたドメイン名に対応するIPアドレスを応答として返す応答部と、を備え、

前記ネットワーク端末装置は、

使用者が入力したドメイン名を用いて、前記ネットワーク上のDNSサーバに対応するIPアドレスを問い合わせるDNS問い合わせ部と、

前記ドメイン名を用いて、前記認証用サーバに対応するIPアドレスを問い合わせるアドレス解決部と、

前記DNS問い合わせ部が応答として得たIPアドレスと、前記アドレス解決部が応答として得たIPアドレスを比較し、両者が一致しないとき使用者に警告を行う警告部とを備えることを特徴とするファーミング詐欺防止システム。

【請求項2】

DNSサーバ及び認証用サーバとネットワークを介して接続されるネットワーク端末装置であって、

使用者が入力したドメイン名を用いて、前記DNSサーバに対応するIPアドレスを問い合わせるDNS問い合わせ部と、

前記ドメイン名を用いて、前記認証用サーバに対応するIPアドレスを問い合わせるアドレス解決部と、

前記DNS問い合わせ部が応答として得たIPアドレスと、前記アドレス解決部が応答として得たIPアドレスを比較し、両者が一致しないとき使用者に警告を行う警告部と

を備えることを特徴とするネットワーク端末装置。

【請求項3】

DNSサーバとネットワークを介して接続されるネットワーク端末装置であって、
ドメイン名と対応するIPアドレスを対応付けたリストを記憶するリスト記憶部と、
使用者が入力したドメイン名を用いて、前記DNSサーバに対応するIPアドレスを問い合わせるDNS問い合わせ部と、

前記ドメイン名を用いて前記リストを参照し、対応するIPアドレスを得るアドレス解決部と、

前記DNS問い合わせ部が応答として得たIPアドレスと、前記アドレス解決部がIPアドレスを比較し、両者が一致しないとき使用者に警告を行う警告部と
を備えることを特徴とするネットワーク端末装置。

【請求項4】

DNSサーバ及び認証用サーバとネットワークを介して接続されるネットワーク端末装置で実行されるプログラムであって、

使用者が入力したドメイン名を用いて、前記DNSサーバに対応するIPアドレスを問い合わせるステップと、

前記ドメイン名を用いて、前記認証用サーバに対応するIPアドレスを問い合わせるステップと、

前記DNSサーバから応答として得たIPアドレスと、前記認証用サーバから応答として得たIPアドレスを比較し、両者が一致しないとき使用者に警告を行うステップと、
を前記ネットワーク端末装置に実行させるプログラム。

【請求項5】

DNSサーバとネットワークを介して接続されるネットワーク端末装置で実行されるプログラムであって、

使用者が入力したドメイン名を用いて、前記DNSサーバに対応するIPアドレスを問い合わせるステップと

前記ドメイン名を用いて、記憶部に記憶されているドメイン名と対応するIPアドレスを対応付けたリストを参照し、対応するIPアドレスを得るステップと、

前記DNSサーバから応答として得たIPアドレスと、前記リストを参照して得たIPアドレスを比較し、両者が一致しないとき使用者に警告を行うステップと、
を前記ネットワーク端末装置に実行させるプログラム。